

当番勤務等の取扱い細則

改廃履歴

R e v	改 廃 内 容	実 施 日
1.0	初版	H21. 12. 01
1.1	第2条勤務時間の修正	H21. 12. 01
1.2	第2条Y 1 勤務の休憩時間変更およびY 2 勤務の休憩時間修正	H22. 01. 06
1.3	規程作成細則実施に伴う書式変更	H22. 04. 01
1.4	第1条 雇員・パートタイム社員就業細則→雇員・パートタイム社員就業規程 (以下「就業規則等」という。) 第2条 就業規則第6条で定める→就業規則等で定める 第2条 S 0およびY 4 勤務は運用管理者のみ→S 0およびY 4 は運用管理者のみ 第2条 C S C 1～C S C 4はキャッシュサービスセンタースタッフのみ→ C S C 1、C S C 2、C S C 3およびC S C 4はキャッシュサービスセンタースタッフのみに変更 第7条2 有給休暇→年次有給休暇に変更 第8条 別に定める基準を明記	H27. 04. 01
1.5	第2条 S 0、Y 4、C S C 1、C S C 2、C S C 3、C S C 4 の勤務を廃止 第2条 S 3、Y 5 の勤務を追加	H30. 07. 01
1.6	第7条 夏期休暇廃止に伴い、文言削除	2024. 04. 01

目 次

第 1 条	目 的	1
第 2 条	勤務時間の変更	1
第 3 条	勤務班編成	1
第 4 条	勤務ローテーション	1
第 5 条	出張日の扱い	1
第 6 条	休日の振替	1
第 7 条	代日休暇の取扱い	1
第 8 条	年末年始の取扱い	1

当番勤務等の取扱い細則

規程番号 1001-0102-00-細

制 定 日 2009年12月 1日

改 正 日 2024年 4月 1日

(目 的)

第 1 条 この細則は、就業規則および雇員・パートタイム社員就業規程（以下「就業規則等」という。）に定める勤務に対する取り扱いについて定める。

(勤務時間の変更)

1第 2 条 就業規則等で定める勤務時間の変更は、受託業務の維持管理やシステム開発等による長時間勤務を避けるため、原則として次の範囲で運用する。

区分	始業時刻	終業時刻	休憩時間
S 3	6時	14時15分	11時から12時
S 2	7時45分	16時	11時から12時
S 1	8時	16時15分	12時から13時
A	8時30分	16時45分	12時から13時
B	8時45分	17時	12時から13時
C	9時45分	18時	12時から13時
Y 1	10時45分	19時	13時から14時
Y 2	13時	21時15分	17時から18時
Y 3	14時45分	23時	17時から18時
Y 5	18時	26時15分	21時から22時
N	21時	5時15分	24時から 1時

(勤務班編成)

第 3 条 勤務班編成は、分掌業務の円滑な遂行を考慮して、各部署で定める。

(勤務ローテーション)

第 4 条 勤務ローテーションは、就業システムの勤務区分や当番勤務表により、各部署で定める。

(出張日の扱い)

第 5 条 出張日は、前日以前に命じられた場合はB勤務とし、当日に命じられた場合はその日の勤務扱いとする。

(休日の振替)

第 6 条 休日の振替は、休日勤務する日の属する月曜日から日曜日のなかで、勤務することになっている日と振替える。

(代日休暇の取扱い)

第 7 条 代日休暇を1週間以内に付与できなかった場合は、代日休暇発生日の翌月末を期限として、それまでに付与する。

2 代日休暇は、年次有給休暇より優先して、発生日の古いものから取得させる。

(年末年始の勤務)

第 8 条 12月30日から1月3日までの年末年始の勤務は、管理職を含め休日の振替を行わない。発生した代日休暇は、給与規程別表2②、雇員給与規程別表4（2）およびパートタイム社員給与規程別表4（2）の基準により買い上げ、取得権利を消滅させる。